

■ 公・民・学連携 まちづくり支援組織「千代田区まちづくりプラットフォーム」とは

- 千代田区では、合意形成を図りながらまちづくりを推進してきた。とりわけ、再開発や公共施設整備にあたっては、各地区でまちづくり協議会等を組織してきた。
- しかしながら、まちづくり協議会等では、合意形成が円滑に進まず、区民等がサービスを受受できないケースが発生している。
- 計画の構想段階において区民のニーズをとらえ、区や民間企業による空間づくりに反映する機会を創出するなど、「合意形成を円滑に進める受け皿」としてのまちづくり協議会等の形成及び活動が重要となる。
- そこで、このまちづくり協議会等の形成及び活動を支援するための仕組みとして、「公・民・学連携 まちづくり支援組織（千代田区まちづくりプラットフォーム）」を設置する。



イメージ図

■ まちづくり協議会等での協働と合意形成のイメージ

